

# 平成 26 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

## 1 事業の成果

26 年度も当団体の特長でもある「連携」をキーワードとして、各事業に取り組みました。地域の元気づくり事業では、これまでの関係性を生かして、滝頭地区においてイベント開催のコーディネートを行いました。ここでは実行委員会の組織強化を意識し、地域に継続した活動が残るよう力を注ぎました。また、地域課題でもある担い手の発掘・育成を目的に、2 地区（滝頭・杉田）での担い手づくりの講座に参画。地域の人が活躍する機会をつくりました。

3 年目を迎えた「親と子の集いの広場事業」では、ノンプログラムの良さを十分に発揮できるように研修で学びあいを深めたことで、プログラムのない日の参加者が増え、利用者数が伸びました。0 歳児、特に育児不安が強い第一子がひろばに来るきっかけとなるプログラムに注力しました。12 月からは地域のニーズに応えるために、横浜市の一時的預かり事業も並行して実施。居場所機能の充実をめざします。

若者応援事業においても、他団体と連携した新たなプログラム（フリースペース活動）を実施したことで、幅広い年代に利用がひろがり、利用者間での学びにもさらなる多様性が生まれました。引き続き、地域や仲間との出会いの機会をつくっていきたいと思います。

その他の事業も、地域の課題を地域の人たちと一緒に考え取り組んできました。地域での活動は成果があらわれるのに時間がかかりますが、夢コミネットが参画した事業により生まれるマンパワーが「地域の力」となり、主体的な「まちづくり」活動につながるよう、今後も継続して人をつなぐ場をコーディネートしていきます。

## 2 事業内容

### ◆特定非営利活動に係る事業

#### 1. 男女共同参画社会の中で夢を実現させるためのサポートとコーディネート

##### (1) 地域元気づくりのサポート

地域の元気づくりを応援するために、自治会や商店街、学校、行政、地域施設等と連携し、イベントや講座の企画や実施をサポートした。

##### ① 元気づくり事業

- ・内 容 滝頭地区の地域元気づくり連合会のメンバーとして、自治会や商店街、学校、行政、地域施設等と連携し、イベントや講座を実施。

##### ② 区商連サポート事業

- ・内 容 磯子区商店街連合会の事務局として商店街朝市の開催等で地域の元気づくりを応援した。

##### ③ 担い手づくり事業

- ・内 容 地域の担い手を発掘するための講座の企画およびコーディネートの実施（滝頭・杉田）。

##### ④ スペース活用事業

- ・内 容 「夢ひろば」を地域の場として貸出し、仲間づくりや情報交換の機会に活用してもらう事業（フラワーアレンジメントなど実施）。

## 2. 学びあいとまちづくりに関する講座・研修などの企画運営

### (1) 仲間づくり講座の企画とコーディネート

- ・内 容 地域づくりを応援する講座への参画

回	講座名	日時	場所
1	北沢生涯学習セミナー	6/10	代田地区センター
2	団体交流会	6/24	磯子区社会福祉協議会
3	活動団体交流会	6/27	金沢区役所
4	横浜市昇任時実務研修	7/14、10/17、24	横浜市役所研修センター
5	学校・地域コーディネーター養成講座	7/7、10、9/19、26、30、10/3	横浜教育事務所他
6	ボランティア入門講座	8/27、9/10、24	吉田元町町内会館
7	意見交換会	9/16	CC ラボ
8	西区役所地域懇談会	9/18	ガッツビートにし
9	ボランティア交流会	10/5	舞岡柏尾地域ケアプラザ
10	生涯学習相談員勉強会	10/9	横浜市社会教育コーナー
11	フラワーアレンジメント	12/26	杉田地区センター
12	ボランティアスキルアップ講座	2/14	いずみ中央地域ケアプラザ
13	福井大学ラウンドテーブル	3/1	福井大学文教キャンパス
13	夢発見ワークショップ	3/10	高津市民館

### (2) 若者応援事業

#### ① 若者相談

- ・内 容 自立をめざす若者たちの悩みを受け止め、明日につなげていく場の「若者よろず相談&トークタイム（フリースペース）」および若者と地域をつなぐ「地域交流ボランティア体験」の実施。

## 3. 学びあいとまちづくりに関する調査研究、情報収集及び提供

### (1) 地域連携

さまざまな課題に取り組む組織・団体と連携することで、地域課題に対する情報共有を深め、問題の解決や地域の活性化、団体の事業推進に役立てた。

#### ① ネットワーク事業

- ・内 容 各会（区社協ボランティア部会、区子育て支援連絡会、はっちネット、南部青少年連絡会、市民活動運営支援事業部会等への会議や催しへの出席。

#### ② 初春学びの会

- ・内 容 学びあう仲間たちと新年を祝い、コミュニケーションを深め、それぞれの活動促進と豊かなまちづくりへの機会の実施（1月7日）

### (2) 啓発事業

だれもがいきいきと自分らしく暮らせる地域をめざし、外見だけではわかりにくい「発達障がい」をテーマに、「地域で取組む発達障がい理解啓発プロジェクト いそごキャラバン」の活動を通し、地域にわかりやすく伝える啓発活動の実施。

① サポーター養成講座

- ・内 容 「サポーター養成講座」を2期（各3回）開催。また、これまでの受講者を対象にフォローアップ講座を3月に実施した。

② いそごキャラバン事業

- ・内 容 施設職員の研修や小学校 PTA へ出前講座に出向き、寸劇や疑似体験などを交えたプログラムを通し、理解啓発活動を進めた。  
区内7か所への出前

4. 学びあいとまちづくりに関する会報及び出版物作成

(1) 地域活動に関する情報発信

- ・内 容 通信の発行、ホームページ・ブログの更新

5. 学びあいとまちづくりに関する講師の育成とコーディネート

- (1) 地域コミュニティづくりに携わるコーディネーターたちが実践を語りあい、それぞれの活動への気づきやヒントにつなげる学びあいの場をコーディネートした。

① 磯子コーディネーター交流会

- ・内 容 地域コーディネーターの交流とスキルアップの場（毎月1回）

6. 地域の中で子育てをサポートする事業

親と子のつどいの広場「夢ひろば」を運営。子育て中の親子が楽しく交流できる居場所をつくり、利用の親子はもちろんのこと地域全体で子育てを支援する環境づくりを推進した。

(1) 親と子のつどいの広場「夢ひろば」の運営

- ・内 容 交流や相談、情報、講習会等の実施を通して、子育て中の親子が楽しい時間を過ごし、地域社会の中で互いの育ちあいに関わりをもつことで、豊かな子育て期になるよう、「夢ひろば」を運営した。  
保護者のニーズに応え、12月より ひろば事業一時預かりを実施。

(2) あずかりサポート事業の実施

- ・内 容 横浜子育てサポートシステムを使い、子どもの一時預かりを実施。